新規 認定ログビルダー資格試験の実施案内

令和5年9月26日 一般社団法人 日本ログハウス協会

一般社団法人 日本ログハウス協会では、ログハウス部材の加工、建築技能の向上を図り、ログハウスの品質を高め、ログハウス関連産業の健全な発展に資するため「認定ログビルダー」制度を定めています。

「認定ログビルダー」とは、ログハウス建築業務に従事する者が、ログハウス協会が行う「資格検定試験」に合格し、登録料を納付して「認定ログビルダー名簿」に登録された者で、「認定ログビルダー」には「認定ログビルダー証」が交付されます。

また、この登録の有効期間は5年間で、登録の更新を受けなければ失効します。偽り、その他不正な手段により資格を取得した者「認定ログビルダー」としての品位を著しく傷つけた者は、資格が取り消されます。

認定ログビルダーは、CCUS(建設キャリアップシステム)資格制度のレベル3(シルバーカード)認定の保有資格の条件になっています。さらに、今回の講義内容のうち登録基幹技能者(安全管理等)の知識については、レベル3取得後を見据え、CCUS資格制度のレベル4(ゴールドカード)取得講習会の内容に準じたもので、レベル4取得の準備講習になります。

(CCUS 等の詳細は別添資料を参照)

このたび、下記により「認定ログビルダー」の新規認定のための試験を行います。

○受験資格

「ログハウスの建築業務について、7年以上の実務経験を有する者」

〇試験区分

次の2部門があります。

- *「マシンカット部門」加工されたログ材の組み立て(マシンカットログ)
- *「ハンドカット部門」チェンソーによるログ部材の加工及び組み立て(ハンドカットログ)

受験を申し込まれる方は、下記に留意の上、(別紙1)「認定ログビルダー試験事前申込用紙」に記入し、<u>令和5年10月4日(水)「必着」</u>までに、FAX 又はメールにて「ログハウス協会事務局」にお知らせ下さい。

また、(別紙2)の「認定ログビルダー資格検定試験申込書」については、<u>郵送にて令和5年</u> 10月11日(水)「必着」までにログハウス協会事務局まで送付願います(なお、郵送は普通郵便で2~3日を要します)。

記

及び日程 10月20日(金):13時00分 ~ 18時00分予定(講義、筆記試験) 10月21日(土):8時30分 ~ 12時00分予定(実技試験)

2. 会 場

(1) 集合場所 株式会社ビ・ボーン 山中湖オフィス

https://maps.app.goo.gl/2jdQcbx7wUfWXZxi6

〒401-0501 山梨県南都留郡山中湖村山中 350-1 TEL: 0555•28•7561

(2) 筆記試験会場 株式会社ビ・ボーン 山中湖オフィス

〒401-0501 山梨県南都留郡山中湖村山中 350-1 TEL: 0555•28•7561

(3) 実技試験会場 株式会社ビ・ボーン 忍野サイト

https://maps.app.goo.gl/umWbrXGRAnEhoJoV6

〒401-0512 山梨県南都留郡忍野村内野 1661

3. 宿 泊 1) 桜荘 民宿 (相部屋 1泊2食付き ¥8,000-)

〒401-0512 山梨県南都留郡忍野村内野 1801 TEL:0555•84•2657

- 2) 忍野観光ビジネスホテル(シングル¥5,980- ツイン¥9,900-) 食事なし 〒401-0512 山梨県南都留郡忍野村忍草 3227 TEL:0555•84•3719
- ※ 宿泊を希望する者は、1)又は2)のいずれかを別紙1「認定ログビルダー試験 申込通知用紙」に記載すること。
- 4. 試験内容 講義(筆記試験)と実技試験(ログスクールではありませんので、お間違いなく。)
 - (1) 講義内容及び筆記試験科目
 - ①建築施工管理に関する知識
 - ②ログハウスの建築法令に関する知識
 - ③労働安全に関する知識
 - ④木材の性質に関する知識
 - ⑤登録基幹技能者(安全管理等)に関する知識 CCUS 資格制度のレベル4(ゴールドカード)取得に向けた講義
 - (2) 実技試験内容

「マシンカット部門」加工されたログ部材の組み立て

「ハンドカット部門」チェンソーによるログ部材の加工

- (注)ハンドカット部門の受験者は、チェンソー、スクライバー等の機材等を持参すること。 なお、有償で貸し出しも行っているので、希望者は「認定ログビルダー試験申込通知用紙」に 記載すること。
- 5. 受験料(税込)-資格試験実施前に事前(こちらから連絡予定)に振り込み

*正会員(従業員を含む)マシンカット部門 13,200円/1名 但し、ハンドカット部門は 22,000円/1名

*正会員以外(従業員を含む)マシンカット部門 27,500円/1名

但し、ハンドカット部門は 38,500円/1名

*会員外マシンカット部門 38,500円/1名

但し、ハンドカット部門は 49,500円/1名

6. 登録料(税込) -試験実施後に結果に合わせて連絡予定

*正会員(従業員を含む) 3,300円/1名 *正会員以外(従業員を含む) 4,400円/1名 *会員外 5,500円/1名

7. テキスト代(税込み)-当日現地で購入

(1)登録基幹技能者共通テキスト(第5版)(2)登録建築大工基幹技能者テキスト 20191,350円

8. ハンドカット部門受験者の特例

ハンドカット部門を受験し、各部門共通の試験に合格した者が、ハンドカット部門の実技試験 に不合格となった場合は、マシンカット部門の資格は付与する。

■申込書送付先■

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 1 階 一般社団法人 日本ログハウス協会事務局 あて

E-メール: info@loghouse.jpn.com

認定ログビルダー試験事前申込用紙

					FAX:03-3588-8829 E-メール:info@loghouse.jpn.com			
			-	一般社団	法人 日本	ログハウス協会	事務局	行
						令和5年	月	
1.	受験者氏名•年	嫩 合						
		_,	フリガブ	+				
		-	氏行	<u> </u>				
						(-	才)
2	経験年数							
۷.	小王则人 一 一女人		年					
3.	住所 〒							
4.	所属会社名 (ī	E会員·正会員以夕	卜• 会員5	外)該当る	「る項目に()印を記入		
•		名:	. —,,,	.,				
5.	連絡先	-, .						
		EL: AX:						
	E-メ -							
6.	受験部門(該当	欄に〇印を記入し	て下さい	1)				
	1.	マシンカット部門	9					
	2.	ハンドカット部門	9					
	3.	宿泊の要否	要	•	:	否		
		要の場合:1)桜	¥莊民宿	2) 忍野	予観光ビシ	ジネスホテル : 宿泊	白施設に()ED
	4.	貸与希望機材(有	有償) (称	(込)				
		1. チェンソー		円)		スクライバー(3)
		3 曲面カンナ	(無料)		4	ヘルメット(1.0	(円 00	

認定ログビルダー資格検定試験申込書

写真貼付 3cm×4cm

令和5年 月 日 一般社団法人 日本ログハウス協会 会長 喜畑 隆之 様

申込者氏名

下記により受験の申込みをいたします。

試験区分	1.マシンカット部門	該当する項目に〇印を記入			
フリガナ 氏 名		生年月日 昭 • 平 (年 才)	月	В
会員の内外	1.正会員 2.正会員以	以外 3.会員外	該当する」	頁目に〇印を記	記入
連絡先住所	会社名 住所 〒		TEL: FAX: E-メール:		
	自宅住所 〒		TEL: FAX: E-メール:		
資格名 *資格者証の写し を添付	1. 一級 又は 二級建築 3. 1級 又は 2級建築		造建築士		
実務経験(年)	建築実務経験の内容を具体的に記入				

認定ログビルダー試験日程表、服装について

1. 日 程

令和5年10月21日(金)

12:30 株式会社ビ・ボーン 山中湖オフィス 集合

筆記試験会場 山中湖オフィス2階

13:00 講義(約4時間)

主催者挨拶(5分)

①建築施工管理(30分)

②ログハウスの建築法令(30分)

③労働安全(30分)

4 木材の性質(30分)

5登録基幹技能者(80分)

※各講義終了後に、約10分の休憩があります

17:00 筆記試験(45分)

18:00 宿泊先 (桜荘民宿又は忍野観光ビジネスホテル)へ移動

19:00 チェックイン後、懇親会を予定

令和5年10月21日(土)

8:00 宿泊先 出発 (桜荘民宿又は忍野観光ビジネスホテル)

移動方法 各自

8:30 実技試験会場着(株式会社ビ・ボーン 忍野サイト)

8:40 実技試験方法、注意事項の説明

マシンカット部門(技術委員会)

ハンドカット部門(技術委員会)

9:00~ 実技試験開始

12:00 実技試験終了

12:15 試験終了後、解散(予定)

2. 実技試験時の服装、保護具等について

実技試験時の服装、保護具等は、採点の対象となりますので、下表を参考にして下さい。

	服装	保護具等
ハンドカット	袖締まりのよい長袖の上着及	①保護帽(ヘルメット)、②安全衛生に配慮した手袋、
部門	び裾締まりのよい長ズボン	③保護部材の入った安全靴又は同等の性能を有するも
		の、④保護部材の入った防護ズボン又は同等以上の性
		能を有するも、⑤耳覆い等の防音具、⑥保護メガネ等
マシンカット	袖締まりのよい長袖の上着及	①保護帽(ヘルメット)、②安全等に配慮した手袋、③
部門	び裾締まりのよい長ズボン	保護部材の入った安全靴又は同等の性能を有するもの

^{*}ハンドカット部門の⑤、⑥については、装備することがより望ましい保護具とします。